



## 次世代テレビ

7月29日、久礼田のカシオ工場で、次世代の液晶TFT（薄膜トランジスタ液晶）を生産する新工場の起工式が行われました。

TFTは従来の液晶パネルよりも小さく、軽く、薄くて鮮明な画像が得られるもので、将来「壁掛けテレビ」などに使われることに。

現在不況といわれていますが、新工場が地域の活性化に役立つのではないのでしょうか。

（写真提供：高知新聞）

## 住み良い場所に

住環境を良くするためにハエの防除を、と7月28日に三和園芸出荷場で防除剤を作りました。

浜改田ハニ撲滅期成同盟会（高木長広会長）が中心となって、8年ぐらい前から毎年防除剤を散布しており、以前と比べてハエは大幅に減少しました。

この防除剤は油かすにデメリンという薬品を混ぜるもので、人体や自然にはまったく害はないそうです。



## おいしそうだね

子供のころからキッチンとした食生活をと、保健課がいくつかの小学校の教室を借りて「母と子のクッキング教室」を開催。

参加した小学生たちは、食生活改善改善推進協議会のメンバーやお母さんに教わりながら、慣れない手付きで包丁さばきから火の扱いまで。

出来上がったハヤシライスを食べるころは、お腹もペコペコ。

おいしそうに出来上がったごちそうを前に、「いただきます」



八月二日に、南国市海外教育事情研修視察団の出発式が高知空港特別室で行われました。

「ゆとりと活力に満ちたまちづくり」を目指して、市民を海外に派遣し、訪問国での研修等を通じて南国市のまちづくりを担う市民のリーダーの育成を図ることが目的。

南国市生涯学習推進協議会委員ら二十人で組織される一行は、五泊六日の日程で視察団オーストラリアに向けて出発しました。



## ゆとりあるまちづくり



## 夜店にもぎわい...

## カメラリポート

8月1日の土曜日から15日までの3回、毎年恒例となった後免町商店街の土曜夜市が開かれました。

商店街には夜店が立ち並び、たくさんの人出で、いつにないにぎわい。この活気がいつまでも商店街の皆さんの願い。

8月3日、大町市長は二十数名の指導委員と一緒に、夏祭りで賑わう日吉神社や近くの商店街を夜間の街頭視察。

「あまり遅くならないうちに家に帰るように」「自転車はライトをつけて」と声をかけてパトロールしました。

## 手作りの離乳食

七月二十二日、大塚公民館で栄養士さんと母子推進員さんの協力を得て離乳食の講習会を行いました。

まだ小さな赤ちゃんをつれた若いお母さんたちは、離乳食の進め方と作り方について熱心に学んでいました。



## 海に行こうよ

7月19日、前浜、浜改田、十市地区で海岸の一角清掃が行われました。これは建設省の主催で毎年行われているもの。

海岸がきれいだと気持ちが良いものです。自分たちの海岸をきれいにしようと、子供会、青年団、婦人会など地元の人たちが参加。早朝からの作業にもかかわらず、約2千3百人の人が集まりました。

清掃が終わったあと、きれいになった海岸で、子供たちがウナギのつかみ取り大会や、スイカ割りをして楽しみました。



## 親子水入らず

南国市農協主催の「夏休み親子ふれあい教室」が七月二十八日に農協会館で開かれました。

これは親子のふれあいを通じて、自然を大切にし、農業・農協への理解を深めてもらうことが目的で、今年で二回目。

高知県中央会組織刷新部次長の小松利子さんを講師に迎え、新米でおむすびを作ったり、和紙を使っての六角筋作りに挑戦。親子水入らずのひとときを楽しんでいました。